



ひょうご 県議会だより

広げよう夢、伝えよう私たちの心、
あなたの声を県政へ

No.108
平成27年度
冬号

第329回(12月)
定例県議会

中小企業の成長と持続的発展に向けた施策 の充実・強化を求める意見書案などを可決

～審議日程 平成27年12月1日～12月11日(会期11日間)～



「新雪 奥山川」(神戸市北区) 岡田 保男さん(神戸市北区在住)の作品
—第30回鈴懸の怪絵画展(主催／(公財)兵庫県芸術文化協会)受賞作品より—

12月定例県議会の主な審議日程

12月1日(火)
本会議(開会)

- ・議案上程
- ・知事提案説明 等

12月4日(金)
本 会 議

代表質問(4人)
(2面参照)

12月7日(月)
本 会 議

一般質問(5人)
(3面参照)

12月8日(火)
本 会 議

一般質問(5人)
(3面参照)

12月9日(水)
常任委員会

付託議案審査

12月11日(金)
本会議(閉会)

- ・委員長報告
- ・追加議案上程
- ・知事提案説明
- ・討論、表決
- ・請願処理
- ・選挙管理委員及び補充員の
選挙 等

12月定例県議会の概要

◎知事提案説明

12月1日の開会日には、条例改正などの議案が上程され、井戸知事が提案説明を行いました。

この中で知事は、地域創生戦略を実現するために、平成28年度予算編成にあたり、地域創生枠40億円を設定したと表明しました。

また、全容がほぼ明らかになったTPPへの対応として、国内外の産地間競争に打ち勝つ力強い兵庫の農林水産業の確立や、強い競争力を持った産業の育成に取り組むことを述べました。

◎代表・一般質問

12月4日の本会議では、各会派を代表して4人の議員が質問を行いました。

7日と8日には、それぞれの立場から10人の議員が一般質問を行いました。

各議員からは、TPP大筋合意後の県内農林水産業対策、地域創生戦略の推進、中小企業の振興、子育て支援、医療・介護の充実、教育の推進など、広範囲にわたる県政の課題や施策について質問が行われました。(→2面・3面参照)

◎常任委員会を開催

12月9日には、常任委員会を開催し、本会議から付託された議案や請願について、様々な視点から県当局へ質疑を行い、詳しく審査しました。

◎議案などを審議・可決

最終日の12月11日には、各常任委員会での審査結果の報告があった後、討論、表決を行いました。

この定例会では、議案19件、意見書案8件を可決したほか、2件の請願を採択しました。(→3面参照)

昨年、県議会では「兵庫県地域創生戦略」を議決するとともに個別分野として初の議員提案政策条例である「中小企業の振興に関する条例」を制定するなど、地域創生を効果あるものとし、県民生活の向上を図るよう取り組んでまいりました。

今年は、第3次行革プランの見直しの年になります。10年間にわたる行財政構造改革の総仕上げに向け、これまでの取組を客観的に検証し、未来志向の政策提言を積極的に行ってまいります。

県議会は、本年も、県民に信頼される議会を目指し、議員研修の充実や議員間討論の活発化、政策立案機能の強化など、積極的かつ真摯な議会活動を推進してまいりますので、皆様のご支援をよろしく願います。



議長・副議長
メッセージ

議長
石川 憲幸

副議長
上田 良介

代

表

質

問

その他の質問

- 療養病床・介護施設等の確保について
- 個性あふれる「ふるさと兵庫」の地域活力の再生―移住・定着の促進について
- 義務教育における不登校児童等への対策について

A

高齢者が安心して地域で医療・介護を受けるためには、病床の機能分化と連携、在宅介護サービスなどの体制整備、介護・看護人材の確保、多職種間の連携強化等の課題がある。今後も市町や地域の医療・介護の関係者と連携し、効率的で質の高い医療提供体制の整備と「地域包括ケアシステム」の実現を一体的に進める。

Q

超高齢化社会となる2025年を前に、「地域包括ケアシステム」の現状及び課題について伺う。

民主党・県民連合（黒田一美）

その他の質問

- 「地域の元気づくり」の実現に向けた産業の振興について
- 安心と活力に満ちた高齢社会づくりの推進について
- 「農政新時代」を勝ち残る力強い農業の推進について

A

第3次行革プランに基づく改革を着実に実行しつつ、選択と集中を徹底し、国の地方財政対策や予算編成の動向も十分見極め、「地域創生の実現」や「安全・安心の基盤づくり」を最重点課題とし、県民ニーズに的確に 대응するとともに、県民が将来への希望を持てる「元気で安全安心な兵庫」を実現する予算としたい。

Q

従来以上の徹底した施策の「選択と集中」のもと、思い切った予算編成が求められるのでは。

自由民主党（春名哲夫）

その他の質問

- 教育環境の充実に向けたICTの活用と健全な使用について
- 超高齢社会における認知症施策の推進について
- 違法建築問題について

A

知名度向上のための戦略的プロモーションの実施や、ホームページの多言語化、WiFi環境の整備など受入環境の充実に取り組む。また、ミシュランガイド兵庫の英語・WEB版作成による観光スポットの魅力発信、さらには、広域観光周遊ルートの魅力を向上させ、今後開催される世界的スポーツイベントも見据え誘客に取り組む。

Q

外国人観光客が増加する中、戦略的なインバウンド政策の推進が必要と考えるがどうか。

維新の会（樽谷彰人）

その他の質問

- 都市部の空き家住宅の流通促進の強化策について
- 地域を支える小規模事業者対策について
- 障害者の就労支援の新たな展開について

A

多子型の出産・子育てが可能な社会を実現するための1つの選択だが、多額の予算を要し、永続的に取り組むために安定的で確定した財源が求められる。国の幼児教育無償化の動向を注視しつつ、予算の重点化を視野に入れないながら、その事業効果や影響を見極めつつ、実効性のある施策を検討していく。

Q

多子世帯保育料軽減の所得制限を医療費助成と同額まで拡充し、第2子から対象とすべき。

公明党・県民会議（谷井いさお）

議

会

ト

ピ

ッ

ク

ス

○第12回近畿6府県議員交流フォーラム

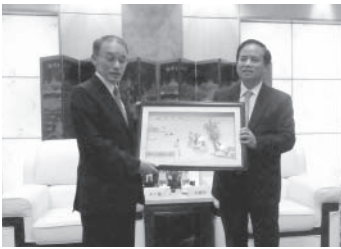
(11月9日)

近畿6府県の議員が、共通の課題について意見交換を行い、連携・交流推進を図ることを目的とするフォーラムが、奈良県で開催されました。今年度は、「人口減少社会における自治体議会の在り方について」、「観光振興について」、「地域包括ケアシステムの現状と課題について」の3つのテーマについて、意見交換が行われました。

○友好訪問団が中華人民共和国を訪問

(11月25日～28日)

中国・海南省との友好提携25周年を記念して、上田副議長を団長とする訪問団が同省を訪問し、各種記念事業に出席しました。あわせて、隣接する友好提携省の広東省で交流推進について協議するとともに、香港では本県農産物の輸出状況などの調査を行いました。



○第15回都道府県議会議員研究

交流会

(11月17日)

全国の都道府県議会議員が一堂に会する研究交流大会が東京都で開催されました。基調講演「地方分権の流れと地方議会」が行われた後、「議会運営改革の推進」、「地方創生と議会の役割」など、5つのテーマについて分科会において、意見交換が行われました。

○選挙期日と議員任期のあり方検討会

(10月7日、11月24日、12月4日、9日、16日、1月8日)

選挙期日と議員任期にずれが生じている問題について、これまで6回にわたり検討会を開催し、精力的に議論を進めてきました。その中では、国に対して次期任期短縮の特例法制定を求める意見や統一地方選挙に参加しないとする意見が出されており、今後、さらに議論を深めていきます。

○兵庫・鳥取・岡山三県議会正副議長会議

(11月20日)

兵庫・鳥取・岡山の三県議会の議長・副議長が、共通課題を協議する会議が、岡山県で開催され、高速道路や公共交通機関の強化、野生動物による農林業被害対策について意見交換が行われました。



○第6回新任議員等研修・交流会(12月17日)

新任議員等を対象とする研修・交流会を開催し、「次なる大災害に備えて」をテーマに、(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構の五百旗頭理事長にご講演いただきました。今後も新任議員等の研鑽を図っていきます。



一般質問			
可決した主な議案など			
	条 例		
	▶学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例等の一部を改正する条例 公務員共済年金制度が、厚生年金保険制度に統一されたこと等に伴い、関係条例について所要の整備を行うもの。 以上1件を可決しました。		
	その他の議決案件		
	▶グリーンピア三木用地等の処分 ▶兵庫西流域下水汚泥広域処理場受泥・脱水他中央監視設備改築工事請負契約の締結 ▶公の施設の指定管理者の指定(兵庫県立芸術文化センター) ▶監査委員の選任の同意 ▶収用委員会の委員の任命の同意 など計18件を可決しました。		
	意見書		
	▶義務教育諸学校の教職員定数の充実と教員養成・研修予算の確保等を求める意見書 ▶中小企業の成長と持続的発展に向けた施策の充実・強化を求める意見書 ▶農林水産業の強化・育成対策の充実を求める意見書 ▶地方大学の機能強化を求める意見書 ▶災害ボランティア活動に対する支援制度の構築を求める意見書 ▶地域の実情を反映した民泊の実現を求める意見書 ▶電線の埋設による無電柱化の促進を求める意見書 ▶くい打ちデータ偽装問題の再発防止策を求める意見書 以上8件を可決し、関係省庁などに送付しました。		
	請 願		
	▶「事故防止モデル交差点」の実現を求める件 など計2件を採択しました。 ※可決した議案などの詳細はホームページをご覧ください。		
	◎各議案等に対する会派等の賛否をホームページで公表しています。 県議会トップページから「議案等に対する会派態度」をご覧ください。		

1年をふりかえって

○政務活動費制度の見直し

政務活動費不適正使用の問題を受け、手引きの改正を行い、6月に発足した新議会から適用しました。あわせて5月には、新任議員等を対象に、政務活動費についての説明会を開催しました。

○本会議・委員会の活性化

本会議では、答弁聴取及び再質問の際には、質問者用の待機席と演壇を使用し、対局で質疑質問を行うこととなりました。閉会中の常任委員会では、開催日を分割し、複数の委員会を傍聴しやすくするとともに、インターネット中継の回数を増やしました。

○広報テレビ番組への高校生参加

若い人たちの県議会への関心を高めるため、議会広報テレビ番組「県議会リポート」の制作に高校生が参加しました。県立伊丹北高等学校放送委員会が正副議長、常任委員長へのインタビューを行い、県議会の活動内容を紹介しました。



○国際交流の推進

ミラノ国際博覧会でのひょうごウィークにおいて、石川議長がひょうごブランド製品等の魅力を発信しました。また、ブラジル・パラナ州友好提携45周年、中国・海南省友好提携25周年を記念して、友好訪問団が現地での交流を深めました。



○新任議員等研修・交流会の開催

新任議員等が党派の違いを超え、議員自身や県議会のあるべき姿について共通認識をつちかうことを目的とし、議会基本条例や、地域創生、社会資本整備、子ども・子育て対策などの政策課題に関する研修・交流会を6回開催しました。

○「中小企業の振興に関する条例」を制定

個別分野として初めての議員提案政策条例である「中小企業の振興に関する条例」を全会派一致で制定しました。



本会議場の 見学ができます!!

小学生や一般団体(10名以上)を対象にした県庁見学の6つの見学施設のうち、県議会では本会議場を見学していただいています。参加した小学生からは、「県民の代表になってみたい。」「地元から議員が選出されている事を初めて知った。」「大きな場所で、椅子がいっぱいあってびっくりした。」といった率直な意見が聞かれました。県議会への理解を深め、親しんでいただく機会として、ぜひ、県庁見学に参加し、本会議場を見学してください。



問い合わせ先 兵庫県企画県民部広報課広聴室 TEL 078-341-7711 (内2079)

議場コンサートのお知らせ

県民に親しまれ開かれた県議会をめざし、2月定例県議会開会日に、本会議に先立ち兵庫芸術文化センター管弦楽団による議場コンサートの開催を予定しています。今回は、若者の県議会への関心を高めるため、大学生等を対象にした意見交換会などもあわせて行う予定です。詳しい申し込み方法等については、平成28年1月19日(火)以降に下記問い合わせ先へお電話いただくか、県議会ホームページにてご確認ください。



- 定員：200名(申込者多数の場合は抽選)
- 入場料：無料
- 本会議の傍聴：演奏終了後、引き続き開会予定の本会議を傍聴していただくことができます。

問い合わせ先

〒650-8567(住所記入不要) 兵庫県議会事務局総務課 総務班
TEL(078)341-7711(内線5029)

県議会プレゼントクイズ

Q 平成27年12月1日から11日まで11日間にわたって開催された第329回12月定例会において、本会議が行われたのは、何日あったでしょうか。

ア. 5日 イ. 7日 ウ. 11日



議会広報PRキャラクター
「兵議博士」

正解者の中から抽選で10名の方々に、阪神・淡路大震災記念「人と防災未来センター」(神戸市中央区)のペア入場券をプレゼントいたします。はがきに、クイズの答え、〒住所、氏名、電話番号、「県議会だより」についての感想を記入の上、平成28年2月5日(金)(消印有効)までに、下記宛てにお送りください。

〒650-8567(住所記入不要) 兵庫県議会事務局調査課

※商品の発送をもって当選発表と代えさせていただきます。
※お預かりした個人情報は商品の抽選及び発送以外の目的には使用いたしません。

県議会ホームページでは県議会の最新情報や過去の議会中継などもご覧になれます。

兵庫県議会 検索 <http://www.hyogokengikai.jp/>

編集・発行  兵庫県議会 〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号
☎078-341-7711(代) FAX.078-362-9031

次回2月定例県議会は2月中旬～3月下旬に開催される予定です。